

韓国でランピースキン病が発生！

今一度、発生予防を徹底しましょう！

韓国で2024年12月以来、1年7ヶ月ぶりにランピースキン病の発生が確認されました。

韓国におけるランピースキン病の発生報告状況

全北特別自治道
2026年 7月11日
淳昌郡
韓牛農場（8頭飼養）

（参考）全北特別自治道の過去の発生状況
2023年10月24日以降14件発生
（2024年は発生なし）



	発生件数	殺処分対象頭数
2023年	131件	6,995頭
2024年	24件	304頭
2025年	—	—

★ : 2026年に発生が確認された地点

黄色 : 2026年に発生が確認された行政区画

オレンジ : 2024年に発生が確認された行政区画

ピンク : 2023年に発生が確認された行政区画

農林水産省動物衛生課

出典：韓国農林畜産食品部プレスリリース

ランピースキン病のウイルス侵入防止と早期発見をお願いします！

① ウイルス侵入防止

- ・ サシバエ等吸血昆虫の駆虫
- ・ 清掃・消毒の徹底

（消毒用エタノール、逆性石鹼など一般的な消毒薬が有効）

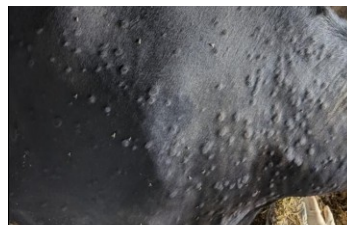


② 早期発見

毎日の健康観察をおこない、以下の症状がみられたらすぐに診療獣医師または家畜保健衛生所に連絡してください。

- ・ 皮膚の結節
- ・ 発熱
- ・ 泌乳量の低下

（写真：福岡県HP）



家畜に異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

飛騨家畜保健衛生所

TEL：0577-33-1111（内線403） FAX：0577-32-9019

E-mail：c24508@pref.gifu.lg.jp※閉庁時には案内メッセージに従って対応をお願いします。